

本格的な夏に向けて

年々、温暖化のためか夏の厳しさが増してきているように思います。今年の予報はどうでしょうか。子どもたちにとっては兎にも角にも夏は楽しいものです。山や海など普段経験できないことを体験する絶好のチャンスです。暑さ対策をしっかりと計画を立てたいものです。園でも、夏ならではの遊びをたくさん経験できるように計画を立てていきます。同時に熱中症対策としては、時間の管理、日陰で過ごす、こまめな水分補給などをして、無理がないように大胆さと繊細さをうまく絡めて行いたいと考えております。

熱中症対策

その1《水分補給》

水分補給は、1年を通して行っています。4月に入園した、りす組もスプーンで水分補給を行っています。うさぎ組も今ではコップで上手に飲んでいます。午前中は外での活動が多いですが、一休みして「水分補給ね」と喉が渇く前にお茶を飲んでいます。幼児組は、水筒の扱い方も上手に自身の判断で飲んだり、飲まない子どもがいないように、定期的に声掛けを行っています。

その2《マスクについての考え方》

基本的に外で遊ぶ時は、マスクは外すか、顎マスクです。子どもは遊びに夢中になると場面での切り替えが難しいこともあります。こまめに声掛けをして、熱中症予防対策に繋がっています。また、マスクは保育士も同様で外活動の場合は外してもよいとしています。保育士の健康も子どもと同様に大切です。ご理解をよろしくお願いいたします。

7月の行事予定

- 1日(金) 各種プリント
ハグモ掲載
頭髪検査
- 5日(火) 笹飾り 避難訓練
- 6日(水) 調理保育
- 7日(木) セタの集い
- 12日(火) 身体測定 乳児健診
- 13日(水) 縦割り保育
- 14日(木) 誕生会
- 15日(金) お泊まらない保育
そう組対象 20:30まで
- 20日(水) すいか割り
- 22日(金) 水辺の楽校
自然探索: そう組対象
- 26日(火) 乳児健診
- 29日(金) 自然探索予備日

8月の行事予定

- 1日(月) 各種プリント
ハグモ掲載
頭髪検査
災害用伝言ダイヤル体験
- 2日(火) 避難訓練
- 4日(木) 縦割り保育
- 9日(火) 身体測定
- 16日(火) 乳児健診
- 24日(水) 誕生会
- 26日(金) 第6回納涼祭

保育展のご案内

- 日時…8/26 8/27
- 場所…市役所3階
特別会議室
- 内容…市内保育園の紹介

普通救命講習

6月23日、13時より全職員対象に、狛江消防署の方にご指導をうけました。内容としては、心肺蘇生法、AEDの使用方法です。2人1組となり、実際を想定して行いました。心臓マッサージのリズムは1分間に100~120回だということです。AEDの使い方は、難しいように思いますがガイダンスが流れますので、その指示通りに操作を続ければ救う命もあるのかなと思います。因みに、消防署の方のお話の中で、昨年の東京都の火災の件数は約4000件、救急車の要請台数は74万件だということでした。そして、来るまでの時間は約10分だということです。

乳幼児突然死症候群（Sudden Infant Death Syndrome⇒SIDS）

それまで元気だった乳幼児が、主として睡眠中に突然死亡状態で発見されるもので、原則 1 歳未満の乳児に起こります。日本の発生頻度は 6000～7000 人に一人と推定されます。生後 4 か月をピークに 2 か月から 6 か月に多く稀に、1 歳以上で発症することもあります。従来、リスク因子として妊婦及び養育者の喫煙、非母乳保育、うつ伏せ寝などがあげられています。明確な原因としてはまだ解明されていません。

＜保育上の注意＞

- ・入園面接時に危険因子（非母乳保育、うつ伏せ寝）をもっているか状況の把握をする。
- ・保育室には必ず保育士が在室する。（同時に作業をする場合は子どもの方を向いて行う）
- ・仰向けに寝かせ呼吸状態を定期的にチェックする。
- ・布団は固め、掛け物は顔にかからないようにし、かけすぎ、温め過ぎに注意をする。
- ・異常発見時には速やかに蘇生を行う。（職員全員が心肺蘇生術を身につけておく）
- ・睡眠時に寝返りをした場合は睡眠の妨げとならないように仰向けにする。

＜SIDS が発症する危険因子の確認＞

家庭での健康状態の把握、登園時の視診、風邪症状の有無、呼吸状態、喘息、顔色、体温などの観察を行う
厚着させていないか等等。

＜睡眠中の観察項目＞

- ・呼吸状態（呼吸数の多少 苦しそうな呼吸 窒息 呼吸雑音 喘鳴 咳 いびき等）
- ・顔色（顔や唇が白い 頬の紅潮等）
- ・鼻水 鼻づまり 嘔吐 痙攣 啼泣

＜事故防止のために＞

- ・バスタオルや毛布など顔にかからないようにし、顔の周りに物を置かない。よだれかけを外します。
- ・雨の日など、室内が暗い時はカーテンで調節し顔色等が観察できる明るさを保ちます。
- ・0～2 歳児クラスは、うつ伏せ寝にしない。睡眠の妨げにならないように仰向けに直します。
- ・月齢の低い児や体調不良児、及び新入園児は保育者の近くに寝かせ観察をします。

＜年齢と確認時間、表の記入の方法＞

- ・0 歳⇒5 分毎 1・2 歳⇒10 分毎 3 歳以上⇒30 分毎（2 歳児までは個別チェックをします）
- ・室温・湿度は入眠時にチェックしたかがわかるように記入する。
- ・睡眠状態を確認し異常があれば、その都度記入し必要な対応をする。

本園は平成 30 年度よりベビーセンサーが導入されました。しかし、最も確かなものは保育士の目視です。

プール活動は中止⇒水遊び

新型コロナウイルスの感染者数が東京都では減りつつありますが、今年度も感染防止のため、プール活動は中止にいたします。子どもたちは楽しみにしていたと思いますが、それに代わり、水遊びを存分にいたします。園庭にて水とともに戯れる「泥んこ遊び」石鹸などを使った「洗濯遊び」、シャボン玉遊び、ぬたくりあそび（ボディペインティング、フィンガーペインティングも含めて）等、洋服の汚れを気にせず、大胆に心の開放を図っていきたいと考えています。

第 6 回納涼祭は中止⇒ミニ納涼祭

新型コロナ感染が終息していませんので、保護者参加について中止にいたします。代替としまして 8 月 26 日（金）に子どもたちと先生方で「ミニ納涼祭」をいたします。内容としてお面屋さん、輪投げ、的あて、くじ引きなど夏祭りの気分を味わいます。給食は屋台の雰囲気を出すため、給食皿を使用しないでお弁当形式にいたします。園舎内外で提灯をぶら下げ、祭りの雰囲気の中、夏の一時を楽しみます。

《お知らせ》

7 月、8 月は職員も交代で夏休みをいただきます。登園の児童が少ない日は、感染対策を十分にしてお返し致します。ご理解をよろしくお願い致します。保護者の方で夏休みを取られる方は早めに担任までお知らせ頂くと幸いです。よろしくお願い致します。